



- 注記)
- ・法面は30°を超えないように仕上げること。
 - ・宅地の水及び土が道路に流出しないようにすること。
 - ・埋め戻し部分及び盛土部分には良質な花崗土を使用し振動ローラーやダンパ等を用いて各層@200~300毎に十分締め固めること。
 - ・道路と宅地との境界に1m以上のレベル部分を作ること。
 - ・現地盤が天土の場合は表土の剥ぎ取りを行うか地盤改良を行い、軟弱地盤対策を行うこと。
 - ・盛土厚は現地盤からの厚さ、表土剥ぎ取りがある場合はその厚さを除く
 - ・各種固化剤による地盤改良を行う場合は、六価クロム溶出試験を行い、結果報告をすること。
 - ・最大盛土は1060mmとする。
 - ・開発地内の既存構造物は撤去すること。

盛土 (良質土)

変更後

| | | | |
|-------|--|------|---|
| 所在 | 高松市太田下町字間夫 | | |
| 図面名 | 造成計画横断面図 | | |
| 縮尺 | 1/200 | 図面番号 | 1 |
| 作成年月日 | 令和5年2月23日 | | |
| 作成者 | 高松市三条町278番地12 株式会社高松合同企画 土地家屋調査士 野田 明良 | | |